レジメン名　：　オニバイド＋5-FU/l-LV(ﾎﾟﾝﾌﾟ) 2週毎

疾患名　：　膵がん

投与間隔（1コース期間）　：14日間

総コース数　：　PDになるまで

特記事項　：　UGT1A1の測定

	投与順序	レジメン内容（医薬品名）	投与量	単位（mg/㎡, V等）	投与方法（手技）	投与時間（速度等）	投与日（Day1等）	備考（内服薬の用法等）
Rp.	1	生食100mL	1	瓶	点滴静注	15分	Day1	ルート確保用
	2	ﾊﾟﾛﾉｾﾄﾛﾝ点滴静注ﾊﾞｯｸﾞ0.75	1	袋	点滴静注	15分	Day1	
		デキサート	9.9	mg				
	3	オニバイド	70	mg/㎡	点滴静注	90分	Day1	
		生食　500mL	1	袋				
	4	生食　50mL	1	本	点滴静注	15分	Day1	
	5	レボホリナート	200	mg/㎡	点滴静注	2時間	Day1	
		5%ブドウ糖液　250mL	1	本				
	6	生食　50mL	1	本	点滴静注	15分	Day1	
	7	ﾌﾙｵﾛｳﾗｼﾙ	2400	mg/㎡	ｲﾝﾌｭｰｻﾞｰﾎﾟﾝﾌﾟ	46時間	Day1	全量140mLとする
		生食　100mL	1	本				
	8	生食シリンジ20mL	1	本	点滴静注		Day3	持続のフルオロウラシル終了後使用フラッシュ用

減量基準

減量規定（副作用名等）	減量条件（検査値等）	抗癌剤名	減量割合等（減量後の割合又は投与量）
UGT1A1	GT1A1*6若しくはUGT1A1*28のホモ接合体、またはUGT1A1*6及びUGT1A1*28のヘテロ接合体	オニバイド	50mg/㎡
好中球減少	Grade3以上又はFN	ｵﾆﾊﾞｲﾄﾞ及びﾌﾙｵﾛｳﾗｼﾙ	1段階減量する
白血球減少、血小板減少	Grade3以上		
下痢			
悪心/嘔吐	Grade3以上	オニバイド	1段階減量する
その他	Grade4以上	ｵﾆﾊﾞｲﾄﾞ及びﾌﾙｵﾛｳﾗｼﾙ	1段階減量する

参考文献

Nanoliposomal irinotecan with fluorouracil and folinic acid in metastatic pancreatic cancer after previous gemcitabine-based therapy (NAPOLI-1): a global, randomised, open-label, phase 3 trial (Lancet. 2016 Feb 6;387(10018):545-557)

ｵﾆﾊﾞｲﾄﾞ適正使用ガイド(日本セルヴィエ株式会社)